

令和2年度

事務事業評価表（令和元年度の実績評価）

記入年月日  
令和2年4月21日

事務事業名		霞ヶ浦・北浦地域清掃大作戦事業					事業区分		担当		
							新規/継続	継続	事務事業No.	050802000231	
							単独/補助	補助	所属課	030301	
政策体系	総合計画の施策名	0508		生活環境の保全							
	政策名	05		快適な暮らしのまちづくり			課長名				
	施策名	08		生活環境の保全			グループ				
	手段名	02		②環境保全活動の推進			担当者名				
		財務会計上の位置付け					事業期間				
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計				
	01	04	01	04	01	00	公害対策事業				
法令根拠		環境保全に対する意識高揚を図ることを目的とした事業									

【Do】 1. 事務事業の現状把握（その1）

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要（事務事業の全体像）	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
霞ヶ浦・北浦の沿岸、流入河川、側溝等に捨てられたごみ等を清掃することにより、霞ヶ浦流域住民の水質浄化意識の高揚を図ることを目的に行われる事業。 3月第1日曜日に、霞ヶ浦流域自治体が実施。 行政区ごとに集められたごみを回収し、分別後処分。リサイクルできるものは売却。	市内120行政区に対し、実施日の回覧通知により実施依頼。地域ごとに収集されたごみを、委託業者による巡回回収指示。集められたごみは分別し、処分。行政区からの実施報告書の取りまとめ作業。実績報告書に基づき報償金の支払い。霞ヶ浦問題協議会への実績報告書及び、補助金請求事務。

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段（担当者の活動内容）	④活動指標（活動量を表す指標）	単位	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
市内120行政区に対し、区長を通じ実施依頼を回覧。 収集されたごみを、委託業者により回収し、分別・処分。	参加行政区	区	120.00	113.00	120.00	120.00	120.00
	回数	回	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象（誰、何を対象にしているのか）	⑤対象指標（対象の大きさを表す指標）	単位	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度
市民	市民	人	40,483.00	39,692.00	39,571.00	38,957.00	38,343.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図（この事業によって対象をどう変えるのか）	⑥成果指標（対象における意図の達成度を表す指標）	単位	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度
霞ヶ浦・流入河川の水質浄化意識の高揚を図る。	参加人数	人	9,000.00	7,198.00	9,000.00	9,000.00	9,000.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量（事業費）の推移		30年度	01年度	02年度		期間限定	
		(実績)	(実績)	(計画)		総投入量	
投入量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		使用料・手数料	千円	0	0	0	0
		その他	千円	86	86	86	0
		一般財源	千円	947	916	999	0
	事業費計(A)		千円	1,033	1,002	1,085	0
	正規職員従事人数	人	2.00人	2.00人	2.00人		

01年度事業費 実績（千円）		02年度事業費 予算（千円）	
08 報償費	829	08 報償費	909
13 委託料	173	13 委託料	176
合計		合計	
	1,002		1,085

事務事業名	霞ヶ浦・北浦地域清掃大作戦事業	事務事業No.	50802000231	所属課	生活環境課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
昭和48年霞ヶ浦で養殖コイのへい死を契機に、霞ヶ浦・北浦地域の市町村で構成されている霞ヶ浦問題協議会の提唱により、昭和49年から毎年3月に実施している。桜川市(岩瀬・真壁・大和)は、昭和54年に加入。特に3月の第1日に曜日を「霞ヶ浦清掃の日」と決め、流域内の市町村が一斉に取り組んでいる。					
(5) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか？					
「普段から清掃しているので、実施しない。」という行政区もあった。					

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 地域の清掃活動は、環境保全への意識啓発につながる。
有効性	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 清掃大作戦対象地域が、霞ヶ浦流域市町村であるため。
効率性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 一斉清掃活動日に実施していない行政区については、随時地区内の清掃活動に取り組んでいるので、改めて行わない旨の回答があった。一斉清掃活動の趣旨を理解していただき、賛同してもらえるように働きかけていきたい。
公平性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 霞ヶ浦・流域河川が汚れる。この事業は霞ヶ浦流域市町村全体の問題である。
公平性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性がありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) <input type="checkbox"/> 具体的な手段、事務事業名
	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 霞ヶ浦・流域河川が汚れる。この事業は霞ヶ浦流域市町村全体の問題である。
公平性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 霞ヶ浦流域市町村で一斉に行っている事業であり、市内全域を対象としているため、削減は難しい。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 市内全域を対象として実施している。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																											
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒	随時地区内の清掃活動に取り組んでいるので改めて行わないという行政区もあるが、この事業の趣旨を理解していただき、賛同してもらえるように働きかけていきたい。																											
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																											
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																											
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 報償費振込先の記入について、変更がない場合は変更なしに○をつけてもらうよう報告書の内容を変更する。		<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th rowspan="2">低下</th> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持				低下	維持				低下			
		コスト																											
		削減	維持	増加																									
成果	向上		○																										
	維持																												
低下	維持																												
	低下																												
(6) 事務事業優先度評価結果		成果優先度評価結果 ②																											

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>